

お花見シーズン 到来！

今冬は記録的大雪に見舞われ、多くの木々が雪の重みで倒れたり枝が折れたりしましたが、徐々に季節は進み、暖かい春がやって来ました。

陶史の森には、第一駐車場から川沿いの両脇と、動物小屋からちびっこ広場にかけて、たくさんのソメイヨシノが植えられています。例年4月初旬から中旬にかけて満開となり、多くの家族連れがお花見を楽しみます。

ソメイヨシノは、江戸末期には桜の名所である大和の吉野山にちなんで「吉野桜」として売られていました。しかし、吉野山のヤマザクラとは異なる種であることが判明したため、この桜が染井村（現在の東京都豊島区駒込）の植木職人などによって育てられていたことから「染井吉野」という学名が付けられました。

さて、お花見を楽しんでいるのは人間だけではなくありません。「ヒヨドリ」です。割と大きく、年中どこでも見ることができます。群れで飛んできて農作物を食い荒らすこともあるため嫌われたりもしますが、日本と韓国、台湾、フィリピン北部にしか生息しておらず、世界の野鳥愛好家にとっては貴重で珍しい野鳥であるようです。

春爛漫！満開のソメイヨシノが待っています。どうぞ陶史の森へお越しください。



ヒヨドリ

森	の
日	記

子どもたちは元気いっぱい 2月17日(月)



2月14日から15日にかけて、陶史の森では20cm以上の積雪がありました。変わって17日は日差しがまばゆいほどのよい天気。10時を少し過ぎた頃、やって来たちびっ子たちは、雪の上で遊んだり、せせらぎに入ったりして元気よく遊んでいました。元気が一番！たくましく育て！

バードウォッチング

2月23日(日)



午前9時の気温は-6℃、最低気温は-10℃と、この時期らしい快晴の寒い日にもかかわらず、20人の方が参加しました。そんな参加者へご褒美が。非常に珍しい渡り鳥のヒレンジャク5羽が美しい姿を見せてくれました。

教室のご案内

4月

ギフチョウ観察会（自由参加）

4月6日(日) 9:00~11:30

羽化したギフチョウを放ち、観察します。

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

4月27日(日) 9:00~11:30

春の野鳥を観察します。

ヒツジの毛刈り

日時未定・電話で問い合わせください。

5頭のヒツジの毛刈りをします。

5月

陶史の森の写生会（要申込、雨天中止）

5月3日(土)・4(日) 9:00~15:00

対象は、保育園・幼稚園児、小学生です。

※画用紙と画板は用意します

バードウォッチング（自由参加、雨天中止）

5月25日(日) 9:00~11:30

春の野鳥を観察します。

